

第 191 回 日本知能情報ファジィ学会理事会議事録

日時：2013 年 6 月 22 日（土） 13:00～18:30

場所：大阪工業大学うめきたナレッジセンター セミナー室 1

（グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタル タワーC 9 階）

（〒530-0011 大阪市北区大深町 3 番 1 号）

出席者：馬野（会長）、林（副会長）、中嶋（副会長）、秋山（賞選考）、井上（会計）、
工藤（大会事業）、佐藤（他学会連携）、関（広報）、徳丸（事業）、前田（庶務、会誌）、
安信（会計監事）、三河（オブザーバ：編集委員長）

欠席者：乾口（将来構想）、星野（電子化検討）、和多田（事業監事）

1. 前回議事録の承認（資料 191-0-1, 191-0-2, 191-0-3）

- ・準備理事会、第 190 回理事会、第 24 回総会の各議事録の確認を行い、修正後に承認された。
- ・理事会の回数については、準備理事会（キックオフとして 4 月 20 日に開催された理事会）は発足前のため、通番の回数には含めないこととした。但し、正式な理事会と考え、議事録は WEB 上にも掲載することとした。
- ・第 24 回総会議事録については、前田庶務理事から、前理事会が事業報告・同監査報告・決算報告・同監査報告・役員選挙結果報告までの作成を担当し、今期理事会は事業計画・予算案についてのみ作成することになった旨の報告があった。議事録案については修正後、すべて承認された。

2. 理事会メーリングリスト報告済事項の確認

理事会メーリングリストで既に報告されている以下の事項の確認および報告がなされた。

(1) FSS2013 の準備金について（井上）（資料 191-1）

- ・井上会計理事から、本来は前理事会の業務であるが、今年度は FSS の開催が遅れたため、前任者から引き継いで FSS 準備金処理を行っている旨の報告があった。
- ・従来どおり 6 月 14 日に 50 万円の振り込みを行ったことについて、事後承認がなされた。

(2) 決算報告書について（井上）（会計監査資料当日回覧）

- ・前理事会において行われた当学会の税務処理関係の会計監査報告が回覧された。井上会計理事から、今回の会計処理に 42 万円かかっていることが報告された。

(3) SCIS&ISIS2014 運営委員の兼業依頼等について（工藤）（資料 191-2：当日配布）

- ・工藤大会事業理事から、SCIS&ISIS2014 の開催準備担当の生駒先生（九州工大）から兼業依頼があり、SOFT 事務局で対応していただいたとの報告があった。
- ・SCIS のゴム印を本多先生（大阪府大）が所持されており、直接、生駒先生か猪平先生に送っていただくことにしたとの報告があった。
- ・今回の SCIS 関連の対応については理事会 ML でも報告されており、事後承認がなされた。

(4) 横幹連合への参加および協力（馬野、前田）（資料 191-3）

- ・馬野会長から、横幹連合への参加学会の会費として 5 万円が必要であるが、理事会 ML で理事の意見を聞いて継続することにした旨の報告があった。また学会事務局を通じて、学会 ML にも横幹連合の案内を今後流してもらうことにしたことも報告された。

(5) カラーチップス社との打ち合わせ報告（林、星野）（資料 191-4-1～191-4-10）

- ・林副会長から 6 月 8 日に行われたカラーチップス社との打ち合わせの概要について報告があった。
- ・馬野会長から、前理事会が法律事務所に依頼した会計報告（資料 191-4-10）を配布して簡単に説明がなされた。この会計報告に 27 万円も支払われており、問題ではないかとの指摘があった。

3. 理事会メーリングリスト審議済事項の確認

理事会メーリングリストで既に審議されている以下の事項について確認と審議がなされた。

(1) 学会賞選考について（秋山）（資料 191-5）

- ・秋山賞選考理事から、現在、選考委員会を発足して議論しているところであることが報告された。

(2) 支部・研究部会の交付金について（井上）（資料 191-6-1, 191-6-2）

- ・井上会計理事から、2(1)の議題と同様に、本来は前理事会の業務であるが、前任者から引き継いで残務処理を行っている旨の報告があった。
- ・各支部・研究部会から資料 191-6-1 の申請があったが、最終的にはほぼそのまま認めた資料 191-6-2 の額で各支部等に振り込みを行ないたいとの報告があり、承認された。但し、申請額が支部によって大きな差があることについては今後妥当性を検討すべきであるとの指摘もあった。
- ・また準会員の取扱いをどうするかについて明確になっていないこと、現状の SNS システムでは会員種別の内訳がわからないこと、などの指摘もあり、今後改善する必要があることが報告された。
- ・前任者からの意見を参考に、これまでは理事会で承認された申請額を再度支部等に申請してもらっていたが、その手続きを省略することにしたいとの報告があり、承認された。
- ・林副会長から、ベンチャー研究会や研究部会が発足しやすいシステムを考え、もっと組織を活性化すべきとの意見が出された。そのためには、活発な活動をしている研究者に研究費等の資金を出すことなども視野に入れて検討すべきとの指摘があった。また、FSS は近年、本部主導になっているが、もっと主催者が恩恵（研究費支給など）を被るような仕組みを考えるべきとの意見も出された。

(3) 学会ホームページの改定（関、林）（資料 191-7：当日配布）

- ・関広報理事から学会 HP についての報告があり、改訂が急務であることが確認された。そのためにまずは現在のページを完全に保存しておき、修正作業にはいるべきとの指摘があった。
- ・関理事から広報の引き継ぎ資料を理事全員に送付し、前理事会にも連絡を取り、連絡先の担当を確認・修正することになった。
- ・関理事から資料 191-7 に基づき電子メディア・広報企画の説明がなされた。ソフトコンピューティング 100 選以外は現時点の案であるとの報告があった。メディアセキュリティ、知財関係の知合いが入れば連絡してほしいとの依頼もなされた。
- ・中嶋副会長から、他学会とのパネル討論は意外と少ない、来年の学会 25 周年記念とかけて企画してはどうかとの意見が出された。
- ・オブザーバの三河編集委員長より、マルチコアのロゴ削除については慎重にご検討をお願いしたいとの意見が出された。

(4) 今年度ファジィ学問塾について（徳丸）（資料 191-8：当日配布）

- ・徳丸事業理事から、今年度のファジィ学問塾は東海支部の川中先生（三重大学）担当であり、学問を英語で学び、英語でプレゼンする CRDF と共催してはという案（英語版学問塾）が提案された。
- ・開催候補地として志摩地中海村が挙げられており、CRDF の企画は井上敦先生（イースタンワシントン大学）が担当であるとの報告があった。
- ・もし CRDF と共催するのであれば、英語の特訓授業を二日目に行い、興味のある人だけ参加する形式にしてはどうかとの意見が出された。
- ・中嶋副会長からは、やるなら両方徹底してやったほうが良く、中途半端にならないようにすべきとの意見が出された。

- ・前田庶務理事からは、英語をメインにすると「ファジィ学問塾」という名前にはそぐわない上に、参加学生が激減する恐れがあるとの指摘があった。例年通りの参加者を集めるのであれば、講義は従来通り日本語で行い、二日目に英語の特訓授業を行うか、完全に切り離して2つの個別事業にしたほうが良いのではないかと意見が出された。

(5) 学会 SNS の今後の取り扱いについて (馬野、星野)

- ・ SNS をどうするかを早急に議論する必要がある。もし SNS 機能を切り離す場合には、現状では費用対効果を勘案すると、SNS 機能を隠してしまうというのが一番簡単な方法である。この場合、メンテナンス費も削減でき、クレームなどの問い合わせに対応をしなくてよくなるとの意見が出された。
- ・ 井上会計理事から、現状では、会員種別が多く、SNS では管理が複雑になっているとの報告があった。会員情報は SNS のデータをもとに管理しているので、会員の種別や所属が不明確であるため、支部の交付金策定の際にも少なからず影響しているとの問題指摘もあった。

(6) 総会および評議会議事録の承認方法 (馬野、林) (資料 191-11)

- ・ 馬野会長から総会や評議会の議事録を理事会で承認するのはおかしいとの指摘があった。来年からはその場で事前に議事録承認者を決め、終了後にその場で議事録を承認する方式にしてはどうかとの意見が出され、承認された。
- ・ 評議会の議事録は現在公開されていないが、本来公開する必要があるのではないかと指摘があった。しかしながら、今回についてはまだ承認方法や公開方法などのシステムができていないので、従来どおり非公開とする。次回以降の総会や評議会については、上記の方法で承認が得られたものを公開する方向で検討することになった。

(7) 将来構想のアンケートについて (乾口) (資料 191-9)

- ・ 将来構想のアンケートについては、FSS で回収すると一部の会員の意見しか集まらないので、FSS でアナウンスして、10月号に入れて会員全員に配布し、その後郵送で回収するのが良いのではないかと意見が出された。次回の理事会にて継続審議を行うことになった。

4. 第13期理事会のロードマップ作成 (林) (資料 191-10)

- ・ 本件については、会議の時間がなくなったため、次回理事会で審議することになった。

5. 次回理事会について

- ・ 次回理事会は、後日全員の日程調整を行うが、7月20日(土)13:30~を第一候補とすることになった。
- ・ FSS2013 会期中の理事会開催は、9月9日(月)12:00~を第一候補とすることになった。